

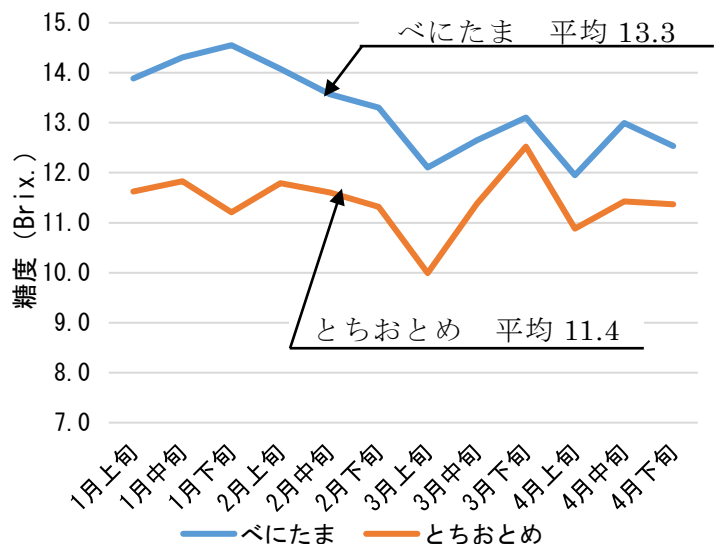
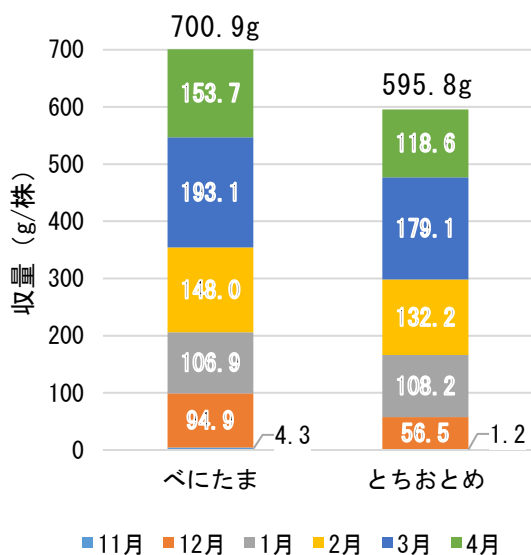
いちご新品種「べにたま※」の育成

県内の市場出荷向けいちごとして、「とちおとめ」や「やよいひめ」などの他県育成品種が栽培されています。しかし、県産いちごのブランド力を高め、産地の活性化を図るため、収量性、輸送性に優れ「とちおとめ」と同等の早生性を有する市場出荷向けの県オリジナル品種が求められていました。

そこで、2012年に食味の優れた「かおりん(埼園い1号)」を種子親に、早生で収量性に優れる「かおり野」を花粉親とした交配から、選抜を重ね、良食味で収量性にも優れた「べにたま」を育成しました。



- 「べにたま」の特徴：草勢は強く、冬でも株に勢いがあります。果実は円錐形でオレンジがかった赤色で、果肉は白色です。果肉は軟らかいですが、果皮は丈夫であるため収穫・調整時の傷みは少ないです。



総収量の比較

「べにたま」は「とちおとめ」に比べ総収量に加え早期収量(年内収量)も多いです。

糖度の推移

収穫期間中の「べにたま」の糖度は、「とちおとめ」に比べ高く推移しました。

※「べにたま」：品種登録出願中(系統名：いちご彩6号)
(野菜育種担当 TEL 048-536-3090)